安全に正しくお使いいただくために

本製品を正しく、安全にご使用いただくために、以下の各項を熟読したうえでお取り扱いください。なお、ここに記載されている内容は、機器の安全な取り扱いのほかに、操作者の安全についての一般的な事柄をまとめたものです。ご使用の前に本書を必ずお読みください。

[表示の意味]



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡また は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

[絵表示の例]



△ 記号は、警告(注意を含む)を促す内容を示しています。

図中または近くに、具体的な警告(注意)内容(左図の場合は「感電注意」」が表示されています。



記号は特定しない一般的な禁止行為を示しています。

図中または近くに具体的な禁止内容の説明が表示されています。



記号は禁止の行為である事を示しています。

図中または近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は「分解禁止」)が表示されています。



● 記号は行為を規制したり指示する内容を示しています。

図中または近くに具体的な指示内容 (左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」)が表示されています。



設置・移動に関する警告



衝撃を与えないでください。万一、衝撃を与え、破損した場合は、プリンタ 本体および本製品の電源プラグをコンセントから抜いてお買い求め先ある いは保守員にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。



本製品に接続してあるコード類、ケーブル類には、子供が手を触れないよう に十分ご注意ください。感電、ケガのおそれがあります。



本製品を取り外しするときは、必ずプリンタ本体の電源プラグをコンセント から抜いておこなってください。



感電のおそれがあります。



雷発生時には作業を行わないでください。 感電のおそれがあります。



使用に関する警告



本製品を分解したり、改造したりしないでください。 火災・感電の原因になります。



本製品の筐体を外した状態では使用しないでください。感電のおそれがあり

お客様ご自身では、本製品の点検・調整・修理をおこなわないでください。 感電のおそれがあります。



本製品の点検・調整・修理はお買い求め先あるいは保守員にご依頼ください。

万一、異常に発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態の まま使用すると、火災、感電、故障のおそれがあります。すぐにプリンタ本 体および本製品の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから 抜いてください。



そしてお買い求め先あるいは保守員に修理・点検を依頼してください。 万一、異物(金属片や液体等)が本製品の内部に入った場合は、まずプリンタ 本体および本製品の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントか ら抜いてください。



そしてお買い求め先あるいは保守員に修理・点検を依頼してください。 そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

ACアダプタは付属のものをご使用ください。

付属以外のものを使用すると火災・感電の原因となります。



設置・移動に関する注意



本製品を移動させる場合は、必ずプリンタ本体の電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



プリンタ本体および本製品の電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

火災、感電の原因になることがあります。



使用に関する注意



連休等で長期間本製品をご使用にならない場合は、安全のため必ずプリンタ本体および本製品の電源プラグを抜いてください。



本製品の使用の前には、すべてのコード類、ケーブル類が正確でかつ安全に接続されていることを確認してください。

商標について

- ・Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NT、Windows Server、Windows Vista は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標です。
- ・Adobe、Acrobat、Acrobat Reader は、アドビシステムズ社の商標です。
- ・Ethernet は、米国ゼロックス社の商標です。
- ・Interstage は、富士通株式会社の登録商標です。
- ・その他、記載の社名、商品名やロゴは、各社の登録商標または商標です。

OS の表記について

- ・Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。 (本文中では Windows 98 と表記しています)
- ・Windows [®] Me の製品名は、Microsoft[®] Windows [®] Me operating system です。 (本文中では Windows Me と表記しています)
- ・Windows[®] 2000 の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating system です。 (本文中では Windows 2000 と表記しています)
- ・Windows® XP の製品名は、Microsoft® Windows® XP operating system です。 (本文中では Windows XP と表記しています)
- ・Windows Server™ 2003 の製品名は、Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system です。(本文中では Windows Server 2003 と表記しています)
- ・Windows Vista™ の製品名は、Microsoft® Windows Vista™ operating system です。 (本文中では Windows Vista と表記しています)
- ・Windows Server™ 2008 の製品名は、Microsoft® Windows Server™ 2008 operating system です。(本文中では Windows Server 2008 と表記しています)

目次

第13	草	C5100KD	について	1-1
	1.1.	環境につい	τ	1-3
			法	
			C5100KD をプリンタに取り付ける	
			ネットワークに接続する	
	1 4			
			機能	
			ハードウェア仕様	
			ソフトウェア仕様	
			セントロニクス規格準拠	
第2章	章	C5100KD	のインストール	2-1
			のインストール手順	
		00100112		– –
第3章	章	KD User S	oftware	3-1
	3.1.	Autorun		3-2
		3.1.1.	機能概要	3-2
			画面構成	
	3.2.		Setup	
		3.2.1.	機能概要	
		3.2.2.	画面遷移	
		3.2.3.	起動画面	
		3.2.4.	使用許諾契約表示画面	3-5
		3.2.5.	コピー先フォルダ選択画面	
		3.2.6.	プログラムフォルダ選択画面	3-6
		3.2.7.	コピー進展度表示画面	3-7
		3.2.8.	インストール終了画面	3-7
	3.3.	KD-Admin		3-8
		3.3.1.	機能概要	3-8
		3.3.2.	画面遷移	3-8
		3.3.3.	メイン画面	3-8
		3.3.4.	メニュー	3-9
		3.3.5.	プリントサーバの設定画面	3-10
		3.3.6.	環境設定画面	3-13
		3.3.7.	IP アドレス設定	3-14
	3.4.	プリンタス	、テータスモニタ	3-15
			機能概要	
			画面遷移	
			プリンタステータスモニタ画面	
			環境設定	
	3.5.		ステータスモニタ	
	3.0.		、ケーク、C=-ク機能概要	
			画面遷移	
		0.0.2.		5 10

	3.5.3.	メイン画面	3-16
	3.5.4.	環境設定	3-17
	3.5.5.	メニュー	3-17
3.	6. KD-LPR		3-18
	3.6.1.	LPR ポート追加	3-18
	3.6.2.	LPR ポート設定ダイアログ	3-21
3.	7. KD-Monito	or	3-22
	3.7.1.	メイン画面	3-22
	3.7.2.	メニュー	3-23
	3.7.3.	オプション設定ダイアログ	3-23
第4章	Web ブラ	うザを使用する	4-1
4.	1. 製品のホ-	- ムページを表示する	4-2
4.		- ムページで管理する	
		ステータス表示	
		ジェック (Colorador de la Colorador de la Color	
		インフォメーション	
		ステータス取得ポーリング間隔の設定について	
	4.2.4.	ステータス取得が一切シグ間隔の設定について	4-4
第5章	Q&A		5-1
Q			
	1. CE)-ROM を挿入しましたが、メニューが起動しません。	5-2
	2. 設	定ツール(KD-Admin)で検索を行ったが C5100KD が見つかりません	່ນ 5-2
	3. IP	アドレスの設定が行うと通信エラーになります	5-2
	4. EDJ	剥が行えません	5-2
	5. EDJ	剥を行うとダイヤルアップが起動するのですが	5-3
	6. EDJ	。 剥中にエラーが発生するのですが	5-3
	7. C5	100KD の設定内容を確認したいのですが	5-4
		100KD を工場出荷設定に戻せますか?	
		100KD 電源投入毎に工場出荷設定に戻ってしまうのですが	
付紐			Δ_1
		Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows	

0,		sを使用して印刷するws 2000 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	
		ws XP の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	
		ws Server 2003 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	
		ws Vista の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	
-		ws Server 2008 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う	
D		RARP で IP アドレスを設定する	
		による IP アドレスの設定 (Windows 2000)	
		P による IP アドレスの設定	
		による IP アドレスの設定	
		T	
C		5と確認	
	自己診	断/設定内容を印刷する	A-21
	C5100	KD の設定項目	A-22

第1章 C5100KD について

1.1.	環境について	1-3
	機器の説明	
1.3.	取り付け方法	1-6
14	その他機能	1-8

C5100KD は、10BASE-T/100BASE-TX 対応 KD シリーズ専用プリントサーバです。C5100KD を利用すると KD シリーズプリンタをイーサネットに接続することができますので、ネットワークケーブルが敷設されている場所であれば、どこでもプリンタを設置できます。また、イーサネット内であればどこからでも印字を行えますので、1 台のプリンタを複数のクライアントで共有できます。

C5100KD は付属の KD-Monitor を使用することにより、印刷中ジョブの状況やプリンタの状態をビジュアルに確認することができます。 C5100KD の初期導入は付属ユーティリティのインストールウィザードで Windows 98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008 へ簡単に設定を行うことができます。

電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って、正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしていただいていても、電波の状況によりラジオやテレビの受信に影響を及ぼすことがあります。

このようなときには、次の点にご注意ください。

- ・ C5100KD とラジオ、テレビを十分に離してご使用ください。
- C5100KD とラジオ、テレビを別のコンセントに接続してください。

1.1. 環境について

C5100KD に必要な環境は、以下の通りです。

ネットワークに接続するために必要な機器

- ・ネットワークケーブル (100BASE-TX 環境ではカテゴリー5 以上)
- ・イーサネットハブ (HUB)
- ・プリンタ本体

対応 OS

Windows 98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008

動作環境条件

・温度:+10~+35

・湿度:20%~80%RH(但し、結露状態でないこと)

保存環境条件

・温度:-10 ~+50

・湿度:20%~90%RH(但し、結露状態でないこと)

消費電流

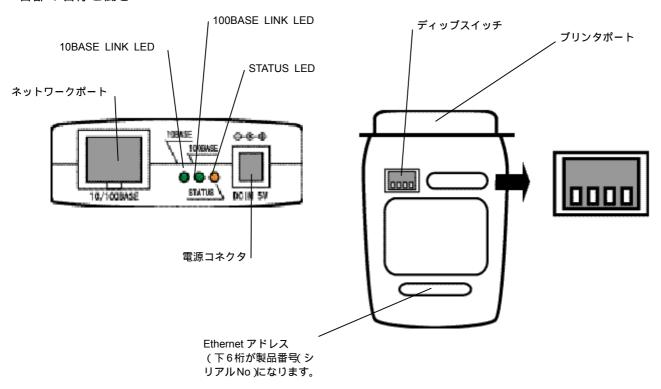
 $5V \pm 5\% 400 \text{mA}$

適合規格

VCCI Class-B

1.2. 機器の説明

各部の名称と働き



(裏面)

- プリンタポートプリンタのパラレルインタフェースポートへ接続します。
- ・ ディップスイッチ 各スイッチを操作することで、本製品の工場出荷設定および自己診断印刷を行うことができます。

1	OFF	通常
2	OFF	通常
	ON	工場出荷設定に戻す
3	OFF	通常
3	ON	自己診断印刷を行う
4	OFF	通常

<工場出荷設定>

- 1. プリンタの電源を切り、C5100KD の AC アダプタが接続されていない状態で、ディップスイッチの 2 番を ON にしてください。
- 2. C5100KD に AC アダプタを接続してから、プリンタの電源を入れてください。数 10 秒で工場出荷設定は完了します。
- 3. C5100KD から AC アダプタを外してから、ディップスイッチ2番を OFF にしてください。

<自己診断印刷>

- 1. プリンタの電源を切り、C5100KD の AC ダプタが接続されていない状態で、ディップスイッチの 3 番を ON にしてください。
- 2. C5100KD に AC アダプタを接続してから、プリンタの電源を入れると、自己診断印刷が開始されます。

(注意)

- ・ C5100KD の工場出荷設定を行っている際は、LINK LED が点灯するまで C5100KD の電源は切らないでください。
- ・ C5100KD の自己診断印刷を行っている際は、自己診断印刷が完了するまで C5100KD の電源を切らないでください。
- ・ 通常印刷を行う際は、ディップスイッチが全て OFF になっていることを確認してください。
- ・ 工場出荷設定は設定ユーティリティ(KD-Admin)でも行えます。
 設定ユーティリティの工場出荷設定手順については、「第3章 KD User Software」の「3.3
 KD-Admin」-「3.3.5 プリントサーバの設定画面」をご参照ください。

(後面)

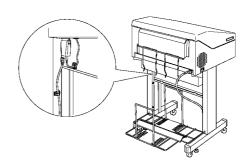
- ネットワークポート(10BASE-T/100BASE-TX)ネットワークケーブルを接続します。100BASE-TX 環境では、カテゴリー5 以上をご使用ください。
- 10BASE LINK LED (緑)10BASE-T でネットワーク接続が確立されると、点灯します。
- 100BASE LINK LED (緑)100BASE-TX でネットワーク接続が確立されると、点灯します。
- STATUS LED(橙)通信中は、点滅します。
- 電源コネクタAC アダプタを接続します。

1.3. 取り付け方法

1.3.1. C5100KD をプリンタに取り付ける

(注意)

- C5100KD の取り付けはプリンタの電源コードをコンセントから外した状態で行ってください。
- ・ C5100KD を一度でも他のネットワークで利用された場合は、必ず工場出荷設定に戻してください。 工場出荷設定は設定ユーティリティ(KD-Admin)で行えます。設定ユーティリティの工場出荷設定 手順については、「第3章 KD User Software」の「3.3 KD-Admin」-「3.3.5 プリントサーバの 設定画面」をご参照ください。
- 1.プリンタの電源がオフであることを確認して、プリンタの電源コードをコンセントから抜きます。プリンタのパラレルインタフェースポートにC5100KDを接続します。



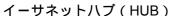
2. C5100KD とプリンタの接続を行った後プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認して、プリンタの電源コードをコンセントに差し込んでください。

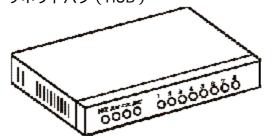
1.3.2. ネットワークに接続する

C5100KD をネットワークに接続するためには、以下のものが必要です。

(注意)

・ 100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE 対応のイーサネットハブ(HUB)とネットワークケーブル(カテゴリー5以上)をご用意ください。





ネットワークケーブル



- 1. C5100KD に AC アダプタが接続されていないことを確認し、プリンタの電源をオフにします。
- 2. C5100KD のネットワークポート(10BASE-T/100BASE-TX)にネットワークケーブルを接続します。
- 3. イーサネットハブ (HUB) に、ネットワークケーブルのもう一方を接続します。
- 4. C5100KD に AC アダプタを接続し、プリンタの電源を投入して、プリンタが正常に動作したことを確認してください。

(注意)

・C5100KD に付属している AC アダプタ以外のものを使用しないでください。故障の原因となります。

1.4. その他機能

C5100KD のその他機能を以下に示します。

1.4.1. 機能

・DHCP、BOOTP、RARPによる自動 IP 設定機能

DHCP/BOOTP について

C5100KD は、DHCP/BOOTP プロトコルを搭載しており DHCP/BOOTP サーバが動作しているネットワーク内において、TCP/IP 関連の設定を行うことができます。

(注意)

- C5100KD がサポートしている DHCP プロトコルは、RFC2131/2132 に準拠しています。
- ・ C5100KD の DHCP 機能をご利用になる場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

RARP について

C5100KDは、RARPプロトコルを搭載しておりRARPサーバが動作しているネットワーク内において、IP アドレスの設定を行うことができます。

・IPP 対応 (TCP/IP)

C5100KD は、インターネット経由でのプリントアウトを実現する「インターネット・プリンティング・プロトコル」(IPP Ver.1.0)に対応しています。IPP を使えば HTTP による Web アクセスと同様に遠隔地にあるプリンタに対して簡単にプリントアウトを行うことができます。

・Web ブラウザ機能

C5100KD は、HTTP サーバを搭載しており Web ブラウザから C5100KD にアクセスしプリンタの状態表示や設定の変更を行うことができます。ご利用のネットワークがインターネットに接続している場合は C5100KD のサポート情報を提供します。

(注意)

- ・ Web ブラウザは Internet Explorer 6.0 以降のバージョンを推奨します。
- ・ Web ブラウザ機能をご利用になる場合は、C5100KD の TCP/IP プロトコル設定が有効であり、C5100KD に IP アドレスが設定されている必要があります。

1.4.2. ハードウェア仕様

CPU
 JCI Falcon 32bit RISC CPU

・メモリ

RAM: 2MByte FlashROM: 1MByte

- ネットワークインタフェース10BASE-T/100BASE-TX 1 ポート(10/100BASE 自動認識)
- プリンタインタフェース アンフェノール 36 PinIEEE 1284 準拠パラレルインタフェースポート(双方向通信対応)

・ その他

ディップスイッチ : 4 連スイッチ 1 個

LED ランプ : ステータス(橙) 10BASE LINK(緑) 100BASE LINK(緑)の3個

1.4.3. ソフトウェア仕様

対応プロトコル TCP/IP

TCP/IP 部

ネットワーク層: ARP、RARP、ICMP、IP

セッション層:TCP、UDP

アプリケーション層: LPR、FTP、TELNET、BOOTP、SNMP、HTTP、DHCP、#9100

IP アドレスは、設定ユーティリティ等で設定可能

JCI 独自の設定プロトコルに対応

1.4.4. セントロニクス規格準拠

パラレルインタフェース プリンタポートピンアサインメント

ピン番号	方向	信号名	ピン番号	方向	信号名
1	OUT	*STROBE	19	-	GND
2	I/O	D0	20	-	GND
3	I/O	D1	21	-	GND
4	I/O	D2	22	-	GND
5	I/O	D3	23	-	GND
6	I/O	D4	24	-	GND
7	I/O	D5	25	-	GND
8	I/O	D6	26	-	GND
9	I/O	D7	27	-	GND
10	IN	*ACK	28	-	GND
11	IN	BUSY	29	-	GND
12	IN	PE	30	-	GND
13	IN	SLCT	31	OUT	*INIT
14	OUT	*AUTO FEED	32	IN	*ERROR
15	-	-	33	-	GND
16	-	GND	34	-	-
17	-	FG	35	-	-
18	-	-	36	OUT	*SLCT IN

第2章 (C5100KD	のイン	'ス	トール
-------	---------	-----	----	-----

2.1.	C5100KD のインストール手順	2-2	
------	-------------------	-----	--

2.1. C5100KD のインストール手順

C5100KD を KD シリーズプリンタに接続する場合は、付属の KD-LPR ソフトウェアによる印刷が最も効果的です。KD-LPR ソフトウェアにより、印刷状況やプリンタの状況を把握しながら、印刷を行う事ができます。

C5100KD のインストール手順は次のようになります。

- 1. C5100KD をネットワークおよびプリンタへ接続します。 「第1章 C5100KD について」を参照し、C5100KD をネットワークおよびプリンタへ接続します。
- KD-ADMIN ソフトウェアをインストールします。
 第3章「3.1 Autorun」および「3.2 KD-Admin Setup」を参照し、KD-ADMIN ソフトウェアをご使用のパソコンにインストールします。
- 3. KD-ADMIN ソフトウェアにより、C5100KD へ IP アドレスなどを設定します。 第3章「3.3 KD-Admin」の「3.3.5.4 TCP/IP 設定」を参照し、IP アドレスの設定を行います。
- 4. KD-LPR ソフトウェアをインストールし、ポートを作成します。 第3章「3.1 Autorun」の「3.1.2.3 Setup 画面」より「KD-LPR セットアップ」を実行し、KD-LPR ソフトウェアをインストールします。続いて、第3章「3.6 KD-LPR」を参照し、KD-LPR ポートを 作成します。
- 5. プリンタの作成を行います。 ご使用のパソコン上で、「スタート」 - 「設定」 - 「プリンタ」 - 「プリンタの追加」ウィザードに より、プリンタの追加を行ってください。この際、上記手順 4 で作成した KD-LPR を印刷先に指定 してください。

以上で印刷のための基本的な設定は終了です。

第3章 KD User Software

この章では、付属の CD-ROM にて提供されるソフトウェア (KD User Software) について説明しています。

3.1.	Autorun	3-2
3.2.	KD-Admin Setup	3-4
	KD-Admin	
	プリンタステータスモニタ	
	システムステータスモニタ	
3.6.	KD-LPR	3-18
	KD-Monitor	

3.1. Autorun

3.1.1. 機能概要

Autorun はパソコンに CD-ROM がドライブに挿入されたときに、自動的に起動するアプリケーションです。メニュー表示された内容から選択することにより処理を行います。処理内容は、国語選択、アプリケーションの実行、マニュアルの閲覧です。

3.1.2. 画面構成

Autorun の画面構成は「起動画面」、「言語切替画面」、「Setup 画面」の 3 画面で構成されています。各画面の詳細を以下に示します。

3.1.2.1. 起動画面

起動画面は言語を OS から取得し、デフォルトの言語で起動します。メインのメニューの構成は「Read Me」、「Setup」、「Online Manual」からなっており、サブメニューとして「Language」、「Quit」があります

・ Read Me Read Me ファイルを表示します。

・ Setup 設定ツールの選択画面に切り替わります。

・ Online Manual PDF 形式のオンラインマニュアルを表示します。

· Language 言語切替画面に切り替わります。

・ Quit Autorun を終了します。



起動画面

3.1.2.2. 言語切替画面

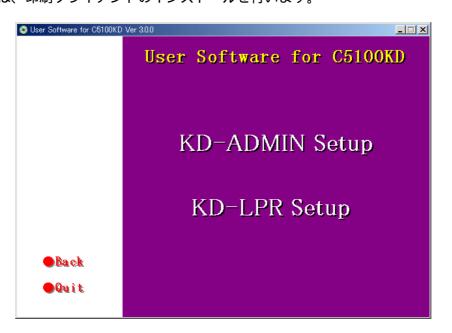
使用する言語を切り替えることができます。切り替えが可能な言語は「英語」、「日本語」、「中国語」の3言語です。各言語ボタンをクリックすると「起動画面」に戻ります。



言語切替画面

3.1.2.3. Setup 画面

各ツールの起動およびインストールを行います。 KD-Admin Setup は、KD-Admin のインストールおよび起動を行います。 KD-LPR Setup は、印刷クライアントのインストールを行います。



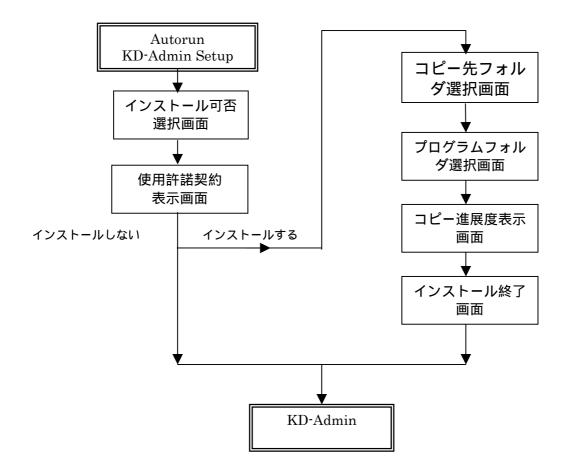
Setup 画面

3.2. KD-Admin Setup

3.2.1. 機能概要

KD-Admin Setup は KD-Admin を CD-ROM から直接起動したり、インストールを行うためのアプリケーションです。

3.2.2. 画面遷移



3.2.3. 起動画面

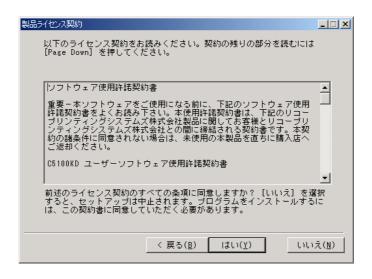
KD-Admin の運用方法について、CD 起動とインストール後起動の 2 つの中から選択します。「次へ」ボタンをクリックすると、使用許諾表示画面に遷移します。



起動画面

3.2.4. 使用許諾契約表示画面

本アプリケーションを使用するにあたってのライセンス規約を、ユーザに通知し、同意を促します。「次へ」ボタンをクリックすると、インストール先フォルダ選択画面に移行します。



使用許諾表示画面

3.2.5. コピー先フォルダ選択画面

本アプリケーションをインストールするデフォルトのフォルダを表示します。「参照」ボタンをクリックすると、インストールパス入力ダイアログが表示され、任意のインストール先パスを入力できます。 「次へ」ボタンをクリックすると、プログラムフォルダ選択画面に遷移します。また、「戻る」ボタンをクリックすると、使用許諾表示画面に戻ります。



コピー先フォルダ選択画面

3.2.6. プログラムフォルダ選択画面

インストールする各モジュールについて、そのショートカットをスタートメニューのどこに作成するかを設定します。

「次へ」ボタンをクリックすると、インストール確認画面に遷移します。また、「戻る」ボタンをクリックすると、コピー先フォルダ選択画面に戻ります。



プログラムフォルダ選択画面

3.2.7. コピー進展度表示画面

インストールするファイルを、CD-ROMからハードディスクにコピーする際、その進展度をプログレスバーにより表示します。コピーがすべて完了すると自動的に次の画面に遷移します。



コピー進展度表示画面

3.2.8. インストール終了画面

インストールが完了した事をユーザに通知し、引き続き KD-Admin を起動するかどうか選択します。「はい」を選択して「完了」ボタンをクリックすると、KD-Admin を起動し、処理を終了します。また、「いいえ」を選択して「完了」ボタンをクリックすると、そのまま処理を終了します。



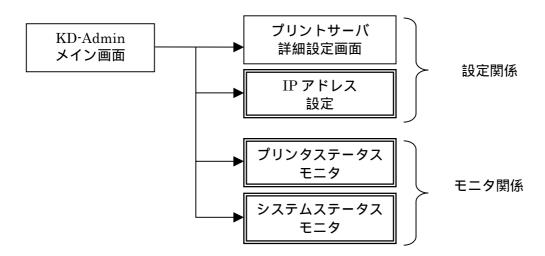
インストール終了画面

3.3. KD-Admin

3.3.1. 機能概要

KD-Admin は、ネットワーク上に存在するプリントサーバを検索し、一覧を表示する機能を持ちます。 また、その一覧から選択し、プリントサーバの詳細設定、プリンタステータスモニタなどのモニタプロ グラムを起動することができます。

3.3.2. 画面遷移

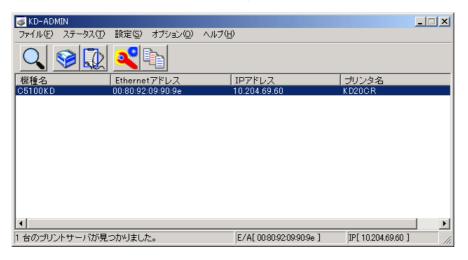


3.3.3. メイン画面

KD-Admin を起動すると、ネットワーク上に存在するプリントサーバが検索され、一覧表示されます。 検索結果は、メニューやツールバーで「検索」を実行する事によって更新が可能です。

一覧からプリントサーバを選択し、メインメニューやツールバー、または右クリックメニューなどで処理を指定する事により、プリントサーバ詳細設定画面や各種モニタなどのアプリケーションが起動します(メニュー項目等については別表参照)。

なお、検索には、TCP/IPプロトコルを使用します。



メイン画面

3.3.4. メニュー

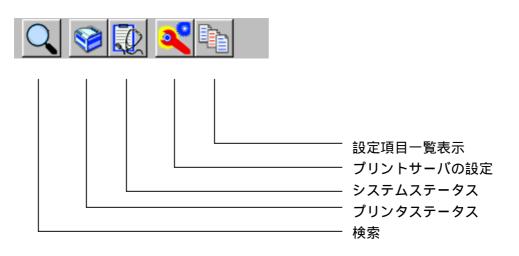
3.3.4.1. メインメニューの項目一覧

項目	サブ項目	機能
ファイル	検索	ネットワーク上からプリントサーバを再検索する
	アプリケーションの終了	アプリケーションを終了する
ステータス	プリンタステータス	ポップアップステータスモニタを起動する
	システムステータス	システムステータスモニタを起動する
	設定項目一覧表示	設定項目の一覧表示画面をオープンする
設定	プリントサーバの設定	プリントサーバの詳細設定画面をオープンする
	再起動	プリントサーバにリセットコマンドを送信する
	自己診断印刷	プリントサーバにテスト印刷コマンドを送信する
	IP アドレス設定	IP アドレス設定画面をオープンする
オプション	環境設定	環境設定画面をオープンする
ヘルプ	バージョン表示	バージョン情報を表示する

3.3.4.2. 右クリックメニューの項目一覧

項目
プリントサーバの設定
プリンタステータス
システムステータス
設定項目一覧表示
再起動
自己診断印刷

3.3.4.3. ツールバー



3.3.5. プリントサーバの設定画面

メニューにて「プリントサーバの設定」を選択するとプリントサーバの設定画面がオープンします。この画面では、プリントサーバに関する様々な設定項目を入力する事ができます。

各設定項目はカテゴリ毎に別れており、タブによって切り替える事ができます。入力した内容は、[設定] ボタンをクリックすると、プリントサーバに送信されます。また、[初期化]ボタンをクリックすると、プリントサーバの設定を工場出荷時の状態にすることができます。

3.3.5.1. パスワード入力画面

プリントサーバにパスワードが設定されている場合に表示されます。パスワードの入力内容が登録されているパスワードと一致した場合は、設定画面がオープンします。Guest ユーザをチェックした場合はパスワードを入力せずに設定画面がオープンします。ただし、この場合は設定内容の参照だけで設定することはできません。



パスワード入力画面

3.3.5.2. General 設定

設定ツールの認証および Telnet、HTTP でログインする root ユーザのパスワードの変更、HP JetAdminの互換機能の ON/OFF、LAN インターフェイスの設定を行う。



General 画面

3.3.5.3. パスワード変更

パスワードを変更するための画面です。変更する場合は既存のパスワードと新しいパスワード、新しい パスワードの確認入力が必要です。



パスワード変更画面

3.3.5.4. TCP/IP 設定

IP アドレスやサブネットマスクなど、TCP/IP に関する設定を行います。



TCP/IP 設定画面

3.3.5.5. SNMP 設定

SNMP に関する設定を行います。



SNMP 設定画面

3.3.5.6. プリンタポート設定

プリンタポート (パラレルポート) に関する設定を行います。C5100KD 使用時は、必ず双方向モードを NIBBLE に設定してください。



プリンタポート設定画面

3.3.6. 環境設定画面

KD-Admin 実行に関する種々の環境設定を変更する事ができます。設定項目は2つのグループに別れており、タブによって切り替えます。

[OK]ボタンをクリックすると、設定された内容を反映し、メイン画面に戻ります。また、[キャンセル] ボタンをクリックすると、設定された内容を破棄し、メイン画面に戻ります。

3.3.6.1. TCP/IP オプション

検索の際にブロードキャストを行う IP アドレスを設定します。



TCP/IP オプション画面

3.3.6.2. 通信エラー制御オプション

プリントサーバ検索間隔時間と通信エラーのタイムアウト時間およびリトライ回数を設定します。



通信エラー制御オプション画面

3.3.7. IP アドレス設定

IP アドレスの設定を行う場合に使用します。検索の一覧で出てこないプリントサーバに IP アドレスを設定することができます。デフォルト IP 機能を搭載していないプリントサーバで UDP のみで設定する場合は、IP アドレス設定で IP の設定を行う必要があります。



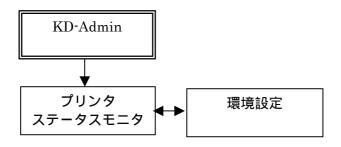
IP アドレス設定

3.4. プリンタステータスモニタ

3.4.1. 機能概要

プリンタステータスモニタは、任意のプリントサーバに対して、ステータスの要求通信を行い、その結果をグラフィカルに表示します。通信には、TCP/IP プロトコルを用います。本アプリケーションは、KD-Admin から起動できます。

3.4.2. 画面遷移



3.4.3. プリンタステータスモニタ画面

プリンタステータスモニタ画面は、現在のプリンタの状態を、ビットマップ、アイコン、およびメッセージにて表示します。



プリンタステータスモニタ画面

3.4.4. 環境設定

プリンタの状態を更新する時間間隔を設定します。



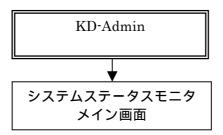
環境設定

3.5. システムステータスモニタ

3.5.1. 機能概要

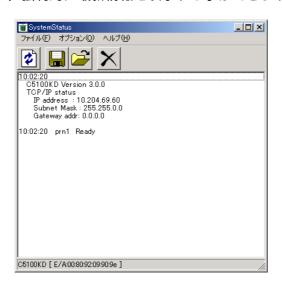
システムステータスモニタは、プリントサーバのシステム情報を取得し、表示する為のアプリケーションです。プリンタステータスモニタとは異なり、ステータス情報は基本的に文字列によって表示されます。本アプリケーションは、KD-Admin より起動する事ができます。

3.5.2. 画面遷移



3.5.3. メイン画面

プリントサーバより、システム情報文字列を取得し表示します。表示情報は、ツールバーの[最新情報の取得]ボタンをクリックすると、強制的に最新情報を表示する事ができます。



メイン画面

3.5.4. 環境設定

システムステータスの情報を取得する間隔を設定します。ここで設定された時間間隔ごとにプリントサーバに対してステータス取得のコマンドを発行します。



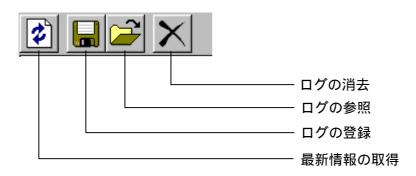
環境設定

3.5.5. メニュー

3.5.5.1. メインメニューの項目一覧

項目	サブ項目	機能
ファイル	最新情報の取得	最新のシステム情報を取得し表示する。
	ログの参照	登録されたログをオープンする。
	ログの登録	ログをファイルに登録する。
	ログのクリア	ログをクリアし、最新情報を取得する。
	終了	アプリケーションを終了する。
オプション	環境設定	環境設定画面をオープンする
ヘルプ	バージョン情報	バージョン情報を表示する

3.5.5.2. ツールバー



3.6. KD-LPR

KD-LPR は、KD シリーズ専用のプリンタポートドライバです。ネットワーク印刷機能として LPR(Line Printer Remote) クライアント機能をサポートしています。 KD-LPR は、RFC1179 に準拠しています。

3.6.1. LPR ポート追加

KD-LPR ポートの追加には、KD-LPR ポート追加ウィザードを使用します。KD-LPR ポートの追加方法について以下にまとめます。

3.6.1.1. 起動画面



3.6.1.2. 送信先の設定



(1) IP アドレス入力

送信先の IP アドレスまたはホスト名を入力します。入力文字数は 64 文字です。不正なアドレスを入力し「次へ」ボタンをクリックした場合は以下のメッセージを表示します。



(2)検索ボタン

C5100KD 検索ダイアログを表示します。

3.6.1.3. C5100KD 検索ダイアログ

(1) C5100KD 一覧

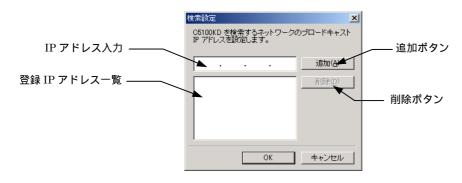
ネットワーク上から検索した C5100KD 一覧を表示します。この一覧からポートを登録する C5100KD を選択し「OK」ボタンをクリックします。



(2)再検索ボタンC5100KD を検索します。

(3)検索設定ボタン 検索設定ダイアログを表示します。

3.6.1.4. 検索設定ダイアログ



(1) IP アドレス入力 追加するブロードキャスト IP アドレスを入力します。

(2) 追加ボタン 入力したブロードキャスト IP アドレスを一覧に追加します。

(3) 登録 IP アドレス一覧 登録されているブロードキャスト IP アドレスの一覧を表示します。

(4)削除ボタン 登録されているブロードキャスト IP アドレス一覧からブロードキャスト IP アドレスを削除します。

3.6.1.5. 印刷先ポート名の入力



(1) 印刷先ポート名

Windows の印刷先ポート名を入力します。入力文字数は 38 文字です。デフォルトの印刷先のポート名は、[アドレス]:[内部ポート名]です。LPT1:等のすでにシステムに登録済みのポート名を付けることはできません。

3.6.1.6. LPR ポート登録

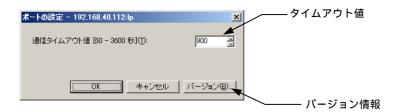


(1) 完了ボタン

「完了」ボタンをクリックすると LPR ポートの登録を行います。正常に登録できればプリンタプロパティの印刷先ポート一覧に表示されます。

3.6.2. LPR ポート設定ダイアログ

KD-LPR ポートを使用しているプリンタのプロパティ画面で、「ポートの設定」ボタンをクリックすると、次のポート設定ダイアログが表示されます。



(1) タイムアウト値

データ送受信のタイムアウト値を設定します。入力範囲は60~3600秒です。

(2) バージョン情報

「バージョン」ボタンをクリックするとバージョン情報ダイアログを表示します。



3.7. KD-Monitor

KD-Monitor は、Windows 環境に常駐してネットワーク上のプリンタ (KD シリーズ)の動作状態を監視することができます。ステータス情報は、独自プロトコルにより取得します。

3.7.1. メイン画面

メイン画面では、プリンタの動作状態に関する情報を表示します。



(1) プリンタイメージ

プリンタの動作状態をビットマップで表示します。

(2) ステータス LED

プリンタの動作状態により、表示する色が以下のように変化します。

PRINTING	通常:緑の点灯	印刷中:戻りの点滅
PAPAEROUT	通常:緑の点灯	エラー:赤の点滅
ERROR	通常:緑の点灯	エラー:赤の点滅

(3) ステータス情報

プリンタの動作状態をメッセージで表示します。

(4)ジョブ削除ボタン

ジョブ削除ボタンをクリックすると、印刷中のジョブがキャンセルされます。ただし、印刷中のジョブが、自パソコンから印刷されている場合は、ジョブのキャンセルが可能ですが、他のパソコンから印刷されている場合は、ジョブキャンセルの権限がないとキャンセルすることはできません。ジョブキャンセルの権限はパソコンに KD-Admin がインストールされていると権限を持つことになります。

(5) データ転送状況

自パソコンから印刷中の進捗度を表示します。ただし製品付属の KD-LPR で印刷しない場合は、この表示は行われません。

3.7.2. メニュー

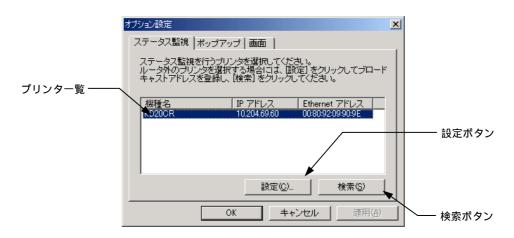
メニュー項目として以下の項目があります。

	最小化する	ウィンドウを最小化しタスク通知エリアに格納します。				
表示		ウィンドウを常に最前面に表示するように設定します。ただ				
	常に最前面に表示する	し、同様の設定のウィンドウが上に重なった場合は、その下				
		に隠れます。				
	終了	KD-Monitor を終了します。				
ツール	オプション	オプション設定ダイアログを表示します。				
ヘルプ	バージョン情報	バージョン情報ダイアログを表示します。				

3.7.3. オプション設定ダイアログ

オプション設定ダイアログでは、ステータス監視やポップアップ、画面表示方法等の設定を行います。

3.7.3.1. ステータス監視設定



(1) プリンタ一覧

ネットワーク上に存在するプリンタ一覧を表示します。この一覧から、ステータス監視を行うプリンタを選択します。

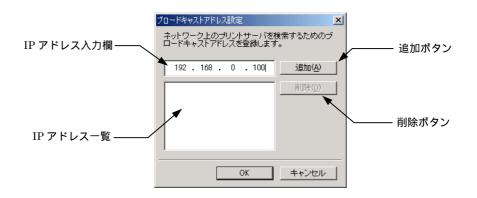
(2) 設定ボタン

このボタンをクリックするとブロードキャストアドレス設定ダイアログを表示します。

(3)検索ボタン

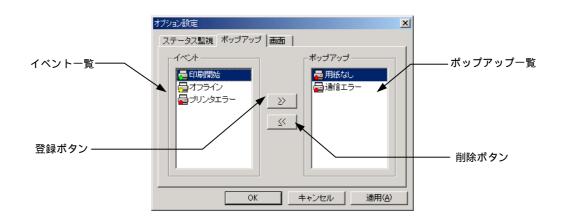
このボタンをクリックするとネットワーク上のプリンタを検索します。

3.7.3.2. プロードキャストアドレス設定ダイアログ



- (1) IP アドレス入力欄 登録したいブロードキャストアドレスを入力します。
- (2) IP アドレス一覧 登録済みのブロードキャストアドレスの一覧を表示します。
- (3) 追加ボタン 入力したブロードキャストアドレスを一覧に追加します。
- (4)削除ボタン 一覧からブロードキャストアドレスを削除します。

3.7.3.3. ポップアップ設定



(1) イベント一覧

ポップアップイベントの一覧を表示します。この一覧からポップアップするイベントを選択します。

(2) ポップアップ一覧

ポップアップするイベント一覧を表示します。この一覧のイベントが発生すると、KD-Monitor が自動でポップアップし、ユーザーにイベントが発生したこと通知します。

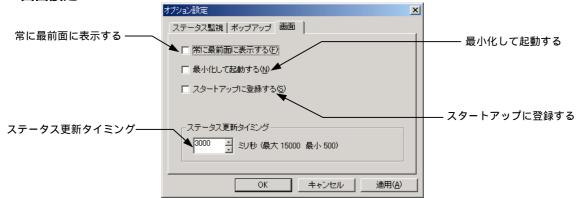
(3) 登録ボタン

イベント一覧から選択したイベントをポップアップ条件に追加します。

(4)削除ボタン

ポップアップ一覧から選択したイベントをポップアップ条件から削除します。

3.7.3.4. 画面設定



(1) 常に最前面に表示する

ウィンドウを常にトップウィンドウにして、他のウィンドウの下に隠れないようにします。ただし、 同様の設定のウィンドウが上に重なった場合には、その下に隠されます。

(2)最小化して起動する

起動時にメイン画面をデスクトップ上に表示せずに、最小化した状態で KD-Monitor を起動します。

(3) スタートアップに登録する

スタートアップにショートカットを登録し、Windows の起動と同時に KD-Monitor を起動するように設定します。

(4) ステータス更新タイミング

プリンタのステータス情報を最新のものに更新するタイミングを設定します。最小値は 500msec、 最大値は 15000msec です。

第4章 Web ブラウザを使用する

この章では、	Web ブラウザを使用	して C5100KD	のホームペー	-ジにアクセスす	る方法につい	て説明しま
す。						

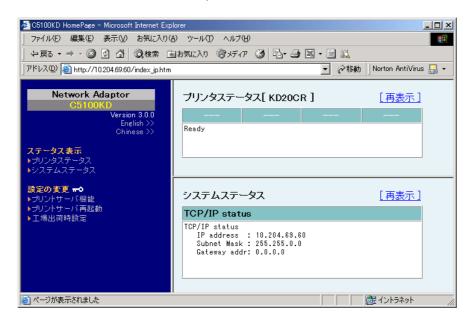
C5100KD はホームページを内蔵しており、Web ブラウザを使用して C5100KD の設定、および C5100KD やプリンタのステータスを確認することができます。

4.1.	製品のホームページを表示する	4-:	2
42	製品をホームページで管理する	4-	•

4.1. 製品のホームページを表示する

C5100KD のホームページを開くには、C5100KD に設定された IP アドレスを Web ブラウザに入力してください。

例: IP アドレスが 10.204.69.60 の場合 http::// 10.204.69.60/



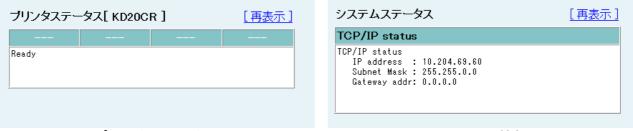
(参考)

- ・ 製品によって一部表示される情報が異なります。
- ・ Web ブラウザには、InternetExplorer6.0 以降のバージョンを推奨します。
- ・ Web ブラウザを利用する場合、C5100KD に IP アドレスが設定されている必要があります。

4.2. 製品をホームページで管理する

4.2.1. ステータス表示

C5100KD の接続されたプリンタのプリンタステータス、システム情報を参照することができます。

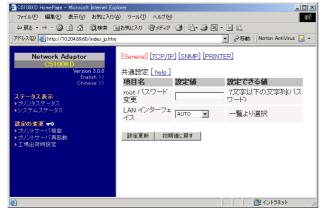


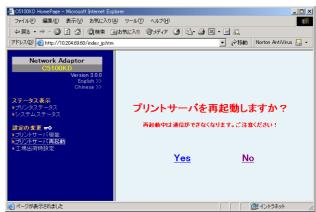
(プリンタステータス)

(システム情報)

4.2.2. 設定の変更

C5100KD の各設定項目(プリントサーバ機能、プロトコル設定) C5100KD の再起動を行うことができます。設定の変更は、ユーザ名(root)とパスワードを入力する必要があります。C5100KD のセットアップ後は管理者以外が簡単に設定を変更できないように、パスワードを設定されることをお勧めします。(初期状態では、ユーザ名を C5100KD と入力し、パスワードは何も入力しないでください。)





4.2.3. インフォメーション

ご利用の環境でインターネットに接続可能な場合は製品サポート情報等を表示することもできます。

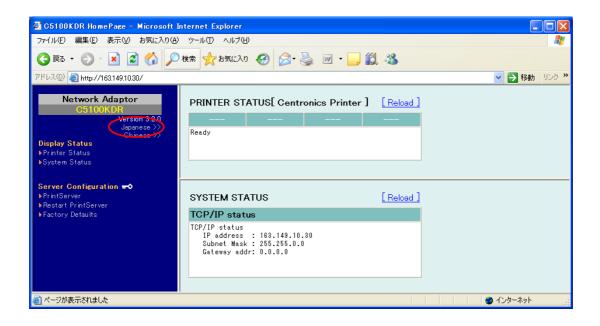
4.2.4. ステータス取得ポーリング間隔の設定について

以下のプリンタ管理ソフトウェアをご使用になる場合の、ステータス取得ポーリング間隔の設定について説明します。

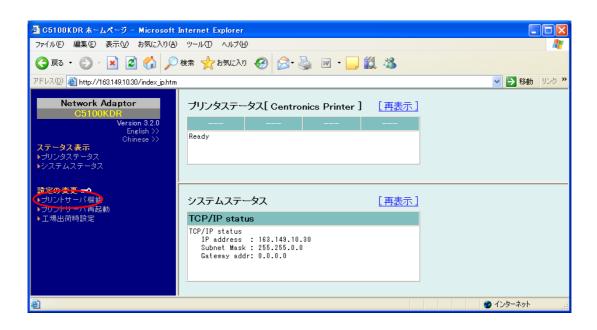
- ・PrintWorks (リコープリンティングシステムズ製)
- ・Interstage (富士通製)
- ・RDE(ウイングアークテクノロジーズ製)
 - (注) PrintWorks (リコープリンティングシステムズ製) または、Interstage (富士通製) をご使用になる場合、プリンタのメニュー設定において、ジョブ管理機能を有効にしてください。
- (1) IP アドレスを Web ブラウザに入力します。



(2) [Japanese]] をクリックし、言語を「日本語」に切り替えます。



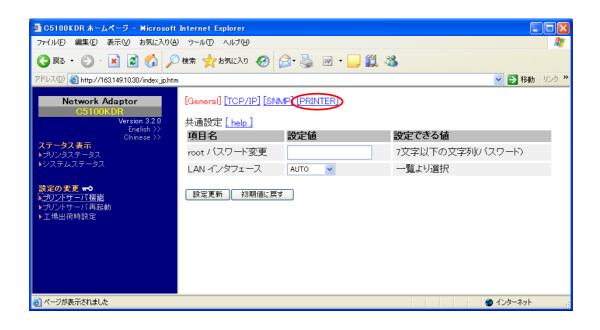
(3) [プリントサーバ機能]をクリックします。



(4) ユーザー名に[root]を入力し、[OK]をクリックしてください。パスワードは入力しないでください。



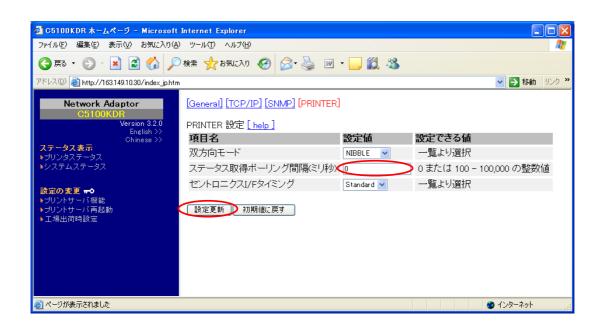
(5) [PRINTER]をクリックしてください。



(6) [スタータス取得ポーリンが間隔(ミリ秒)]に適切な値を入力後、[設定更新]をクリックしてください。

ソフトウェア名称	入力する値		
PrintWorks (リコープリンティングシステムズ製)	2000		
Interstage (富士通製)	2000		
RDE (ウイングアークテクノロジーズ製)	10*		

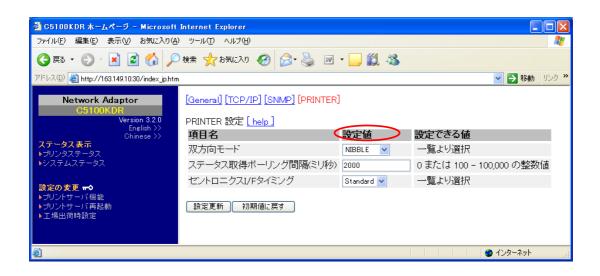
^{*} ホームページ上での設定できる値と異なりますが、設定可能な値です。





(7) 設定値の確認

(3)、(5)の操作を行い、[スタータス取得ポーリンが間隔(ミリ秒)]が(6)で入力した値に変わっていることを確認してください。



(8) 以上で設定・確認作業完了です。右上の[x]マークをクリックして Web 画面を閉じてください。

第5章 Q&A

この章では C5100KD の導入時に想定される障害とその解決法を示します。

Q&A

1. CD-ROM を挿入しましたが、メニューが起動しません。

・ お使いのパソコンが Autorun に対応していない場合は、CD-ROM をセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROM をセットし、ルートディレクトリ (お使いの CD-ROM が D ドライブなら、D:¥) にある[autoran.exe]を直接実行して下さい。

2. 設定ツール (KD-Admin) で検索を行ったが C5100KD が見つかりません

・ C5100KD の LINK LED が点灯しているか確認してください。C5100KD の LINK LED が点灯していない場合、C5100KD が正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

C5100KD に電源は入っていますか?

ネットワークケーブルが正しく接続されていますか?

ネットワークケーブルは断線していませんか?

稼動している C5100KD と接続イーサネットハブの LINK LED が点灯していますか?

イーサネットハブのポートが故障していませんか?

- C5100KD を工場出荷設定に戻し、C5100KD の再設定を行ってください。
- ・ Windows XP 環境でご利用になる場合は、ファイアウォールの設定を無効にしてください。

3. IP アドレスの設定が行うと通信エラーになります

・ C5100KD の LINK LED が点灯しているか確認してください。 C5100KD の LINK LED が点灯していない場合、 C5100KD が正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

C5100KD に電源は入っていますか?

ネットワークケーブルが正しく接続されていますか?

ネットワークケーブルは断線していませんか?

稼動している C5100KD と接続イーサネットハブの LINK LED が点灯していますか?

イーサネットハブのポートが故障していませんか?

- ・ C5100KD を工場出荷設定に戻し、C5100KD の再設定を行ってください。
- ご使用パソコンの IP アドレスが確定されているか確認してください。
- ・ お使いのパソコンと C5100KD が同一セグメント内に無い可能性があります。お使いのパソコンと C5100KD が同一セグメント内にあることを確認してください。

4. 印刷が行えません

・C5100KD の LINK LED が点灯しているか確認してください。C5100KD の LINK LED が点灯していない場合、C5100KD が正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

C5100KD に電源は入っていますか?

ネットワークケーブルが正しく接続されていますか?

ネットワークケーブルは断線していませんか?

稼動している C5100KD と接続イーサネットハブの LINK LED が点灯していますか?

イーサネットハブのポートが故障していませんか?

C5100KD とプリンタが正しく接続されていますか?

5-2 第 5 章 Q&A

・ TCP/IP プロトコルを使用している場合、C5100KD に割り当てた IP アドレスに、ping を使って、応答があるかを確認してください。ping による応答がない場合、IP アドレスが正しく設定されていない可能性があります。

C5100KD を工場出荷設定に戻して、再度 IP アドレスの設定を行ってください。

例) Windows 98 Second Edition の MS-DOS で Ping を実行する場合

「スタート」-「プログラム」-「MS-DOS プロンプト」で、PINGXXX.XXX.XXX を実行すると下記内容が表示されます。XXX.XXX.XXX.XXX は C5100KD の IP アドレスです。

(PING に応答がある場合)

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX.bytes=32 time=58ms TTL=253

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253

(PING に応答がない場合)

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

- ・ C5100KD に telnet コマンドを実行してログインしてください。C5100KD にログインできない場合、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。C5100KDのIPアドレスを確認して、設定内容の変更を行ってください。
- ・ ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバまたは RARP サーバが存在していると、IP アドレスの自動 割当を行うので、C5100KD に設定した IP アドレスが、サーバに書き換えられている可能性があり ます。サーバに C5100KD の IP アドレスを割り当てられないように、サーバが存在しないローカル な環境を作成して、C5100KD の IP アドレス設定を行ってください。IP アドレス設定時に「IP アド レスを自動的に取得」のチェックボックスは外してください。
- ・ お使いのパソコンと C5100KD が同一セグメント内に無い場合、C5100KD にサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。設定ツール KD-Admin にてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく行われているかを確認してください。
- ・ C5100KD のプリンタポート名を確認してください。C5100KD のポート名は、任意のポート名の後に「KD-LPR Port」と記されています。

5. 印刷を行うとダイヤルアップが起動するのですが...

・ この現象は OS の仕様により回避できません。ダイヤルアップを「キャンセル」すると、ダイヤル アップアダプタから LAN アダプタへ処理が移行され、印刷が開始されます。

6. 印刷中にエラーが発生するのですが...

・ 他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ(高解像度のフルカラー画像)を印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。

第5章 Q&A 5-3

7. C5100KD の設定内容を確認したいのですが...

・ C5100KD では、自己診断機能により設定内容を確認することができます。但し、フォントを搭載しているプリンタでのみ自己診断印刷を行えます。自己診断印刷に関しては、「第 1 章 C5100KD について」を参照ください。

8. C5100KD を工場出荷設定に戻せますか?

- ・ 設定ツール KD-Admin および Telnet から工場出荷設定に戻すことができます。 設定ツールから工場出荷設定に戻す場合、KD-Admin ユーティリティの「設定」画面から、工場出 荷設定に戻す C5100KD を選択し、「初期化」をクリックしてください。 TELNET から工場出荷設定に戻す場合は、「付録」をご参照ください。
- ・ C5100KD は、DIP スイッチを切り替えることで工場出荷設定に戻すことができます。 DIP スイッチを切り替えて工場出荷設定に戻す場合は、「第 1 章 C5100KD について」-「1.2 機器の説明」をご参照ください。

9. C5100KD 電源投入毎に工場出荷設定に戻ってしまうのですが...

・ C5100KD の DIP スイッチが工場出荷設定に戻す設定になっていないか確認してください。 DIP スイッチの工場出荷設定に関しては、「第 1 章 C5100KD について」-「1.2 機器の説明」を ご覧ください。

付録

Windows 2000、Windows XP、	Windows Server 2003、	Windows Vista、	Windows Server	2008 の LPR
印刷機能を使用して印刷する				付-2
DHCP/BOOTP/RARP で IP ア	ドレスを設定する			付-16
TELNET について				付-20
C5100KD の検査と確認				付-22

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008 をご利用の場合、C5100KD の設定を行うには Administrator の権限が必要です。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008の LPR 印刷機能を使用して印刷する

C5100KD を Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う時の設定手順について説明します。

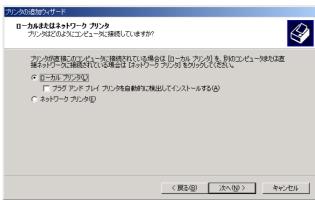
Windows 2000 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

(注意)

- ・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」「設定」「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックします。「Windows コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」-「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」-「詳細」-「UNIX 用印刷サービス」を選択し OK ボタンをクリックします。次へ進み「Windows コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら完了ボタンをクリックしてください。これで LPR port の追加は完了です。
- 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」 -「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」アイ コンをダブルクリックしてください。プリンタ の追加ウィザードが起動します。「次へ」ボタ ンをクリックしてください。



プリンタの接続は「ローカルプリンタ」を選択します。「プラグアンド プレイ プリンタを……」のチェックは外してください。



付-2 付銀

3. プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

(参考)

出力ポートの作成が完了している場合は、「次のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

- 4. 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス」にC5100KD に設定した IP アドレスを、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 5. プリンタの追加ウィザード画面で、ご使用になるプリンタのドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

6. 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。









付録 付録

7. 「プリンタ名」では Windows 2000 で使用する プリンタ名の登録を行います。必要に応じて任 意の名前を入力してください。また、このプリ ンタを通常使うプリンタとするか否かを選択 し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



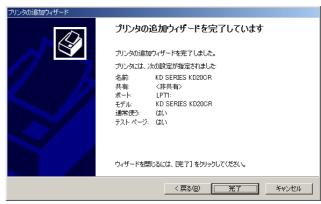
8. 「プリンタの共有」では、ご利用状況に合わせて「共有する」「共有しない」を選択します。共有する場合は、任意の共有名を入力してください。入力後、「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「テストページの印刷」では「はい」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



10. 設定内容が表示されますので、間違いがなければ「完了」ボタンをクリックしてください。プリンタのアイコンが追加され、テストプリントが出力されれば設定完了です。



付-4

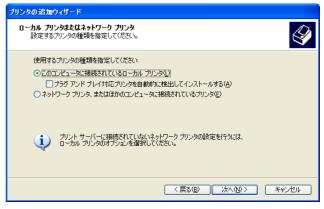
Windows XP の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

(注意)

- ・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を開き「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックします。「Windows コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」-「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」-「詳細」-「UNIX 用印刷サービス」を選択し OK ボタンをクリックします。次へ進み「Windows コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら完了ボタンをクリックしてください。これで LPR port の追加は完了です。
- 「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタとその他のハードウェア」を開き、「プリンタを追加する」をクリックしてください。プリンタの追加ウィザードが起動します。



2. 設定するプリンタの種類は「このコンピュータ に接続されているローカルプリンタ」を選択します。「プラグアンドプレイ対応プリンタを... ...」のチェックは外してください。



3. プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

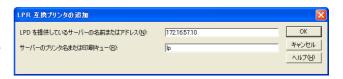
(参考)

出力ポートの作成が完了している場合は、「次のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

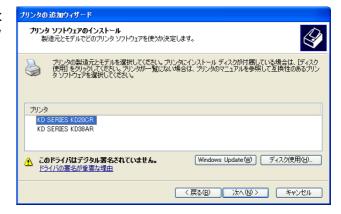


付録 付示

4. 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス」にC5100KD に設定した IP アドレスを、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



5. プリンタの追加ウィザード画面で、ご使用になるプリンタのドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

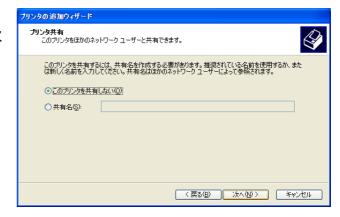


7. 「プリンタ名」では Windows XP で使用するプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。また、このプリンタを通常使うプリンタとするか否かを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

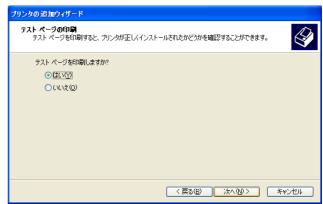


付-6

8. 「プリンタの共有」画面が表示された場合は、「このプリンタを共有しない」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「テストページの印刷」では「はい」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



10. 設定内容が表示されますので、間違いがなければ「完了」ボタンをクリックしてください。プリンタのアイコンが追加され、テストプリントが出力されれば設定完了です。



付録 付録

Windows Server 2003 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

(注意)

- ・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」「設定」「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックします。「Windows コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」-「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」-「詳細」-「UNIX 用印刷サービス」を選択し OK ボタンをクリックします。次へ進み「Windows コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら完了ボタンをクリックしてください。これで LPR port の追加は完了です。
- 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」
 -「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。プリンタの追加ウィザードが起動します。「次へ」ボタンをクリックしてください。



プリンタの接続は「ローカルプリンタ」を選択します。「プラグアンド プレイ プリンタを……」のチェックは外してください。



3. プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

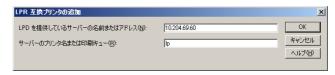
(参考)

出力ポートの作成が完了している場合は、「次のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



付-8 付銀

4. 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス」にC5100KD に設定した IP アドレスを、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー」には「Ip」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



5. プリンタの追加ウィザード画面で、ご使用になるプリンタのドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. 「既存のドライバを使う」画面が表示された場合は現在のドライバを使うか、新しいドライバに置き換えるか選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



7. 「プリンタ名」では Windows 2000 で使用する プリンタ名の登録を行います。必要に応じて任 意の名前を入力してください。また、このプリ ンタを通常使うプリンタとするか否かを選択 し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



付録 付録

8. 「プリンタの共有」では、ご利用状況に合わせて「共有する」「共有しない」を選択します。共有する場合は、任意の共有名を入力してください。入力後、「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「テストページの印刷」では「はい」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



10. 設定内容が表示されますので、間違いがなければ「完了」ボタンをクリックしてください。プリンタのアイコンが追加され、テストプリントが出力されれば設定完了です。

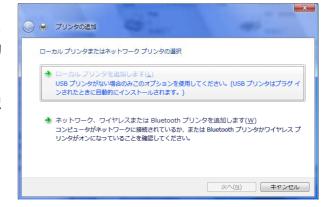


付-10 付録

Windows Vista の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

(注意)

- ・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラム」-「プログラムと機能」を開き「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。「Windows の機能」を表示させ、「印刷サービス」-「LPR ポートモニタ」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。これで LPR port の追加は完了です。
- 「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を開き、「プリンタのインストール」をクリックしてください。プリンタの追加が起動します。
 - ローカルプリンタまたはネットワークプリンタの選択では「ローカルプリンタを...」を選択します。

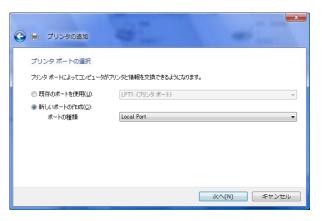


2. プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

(参考)

出力ポートの作成が完了している場合は、「既存のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

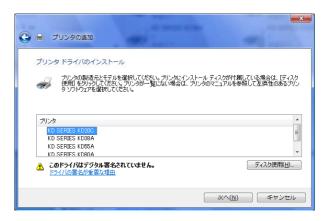
3. 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス」にC5100KD に設定した IP アドレスを、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。





付録 付録 付-11

4. 「プリンタの追加」で、ご使用になるプリンタ のドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリッ クしてください。



5. 「どのバージョンのドライバを使用しますか?」画面が表示された場合は現在インストールされているドライバを使うか、現在のドライバを置き換えるか選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. 「プリンタ名を入力してください」では Windows で使用するプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。また、このプリンタを通常使うプリンタとするか否かを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



7. プリンタが正しく追加されましたと表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてプリンタのインストールを完了してください。

(参考)

テストページの印刷の印刷を行う場合には「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。

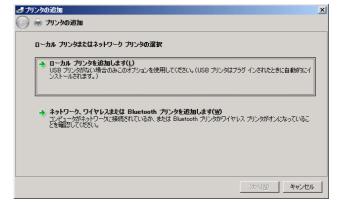


付-12 付金

Windows Server 2008 の LPR 印刷機能を使用して印刷を行う

(注意)

- ・LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラム」-「プログラムと機能」を開き「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。「サーバ マネージャ」を表示させ、「機能」-「機能の追加」を開き、「LPRポートモニタ」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。「機能の追加ウィザード」を表示させ、「インストール」ボタンをクリックします。インストールが終わりましたら「完了」ボタンをクリックしてください。これで LPR port の追加は完了です。
- 「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタ」を開き、「プリンタのインストール」をクリックしてください。プリンタの追加が起動します。
 - ローカルプリンタまたはネットワークプリンタの選択では「ローカルプリンタを...」を選択します。

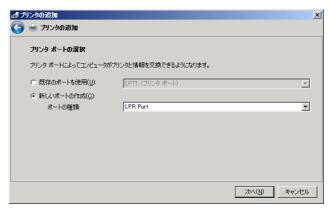


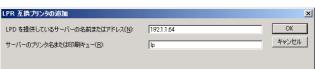
2. プリンタポートの選択では、「新しいポートの作成」にチェックを入れ、新規に出力ポートを作成します。種類は「LPR Port」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

(参考)

出力ポートの作成が完了している場合は 、「既存のポートを使用」の一覧から作成したポートを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

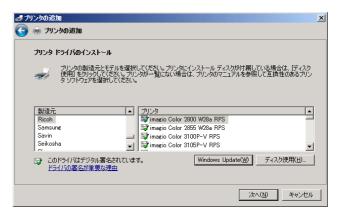
3. 「LPR 互換プリンタの追加」で「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス」にC5100KD に設定した IP アドレスを、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー」には「lp」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。





付録 付録 付-13

4. 「プリンタの追加」で、ご使用になるプリンタ のドライバを選択し、「次へ」ボタンをクリッ クしてください。



5. 「どのバージョンのドライバを使用しますか?」画面が表示された場合は現在インストールされているドライバを使うか、現在のドライバを置き換えるか選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. 「プリンタ名を入力してください」では Windows で使用するプリンタ名の登録を行います。必要に応じて任意の名前を入力してください。また、このプリンタを通常使うプリンタとするか否かを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



7. 「プリンタの共有」では、ご利用状況に合わせて「共有する」「共有しない」を選択します。 共有する場合は、任意の共有名、場所、コメントを入力してください。入力後、「次へ」ボタンをクリックしてください。



付-14

8. プリンタが正しく追加されましたと表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてプリンタのインストールを完了してください。

(参考)

テストページの印刷の印刷を行う場合には「テストページの印刷」ボタンをクリックしてください。



付録 付録

DHCP/BOOTP/RARP で IP アドレスを設定する

(注意)

・ Windows 2000、Windows XP、Windows Sever 2003、Windows Vista、Windows Sever 2008 をご利用の場合、C5100KD の設定を行うには Administrator の権限が必要です。

DHCP による IP アドレスの設定 (Windows 2000)

Windows 2000 サーバの DHCP 機能を利用した IP アドレスの設定方法を説明します。 Windows 2000 DHCP サーバに C5100KD の IP アドレスと Ethernet アドレスを予約し、C5100KD の電源を再投入することで、IP アドレスを設定することができます。

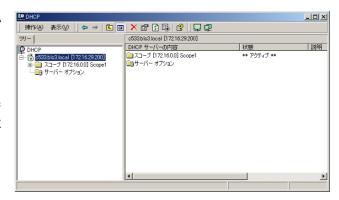
- 1. 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き、「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックします。Windows コンポーネント ウィザード画面が表示されますので「ネットワーク サービス」を選択してください。詳細画面で「動的ホスト構成プロトコル(DHCP)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。Windows コンポーネント ウィザード画面に戻りますので「次へ」ボタンをクリックし、Windows コンポーネント ウィザードの完了画面が表示されましたら「完了」ボタンをクリックしてください。
- 2. 「コントロール パネル」 「管理ツール」から、" DHCP"を起動します。

(注意)

- あらかじめ「管理ツール」-「サービス」で DHCPServer のサービスが開始されている事 を確認してください。
- 3. ツリーの中のスコープを作成するサーバーを 選択します。「操作」 - 「新しいスコープ」を 選択し、"スコープの作成ウィザード"を起動 します。以降、ウィザードに沿って設定を進め てください。

(注意)

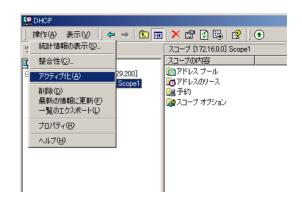
・ 設定に関する不明点については、Windows 2000 のヘルプを参照してください。





付-16 付銀

4. 必要な設定を行なった上で、作成したスコープ をアクティブにします。



5. C5100KD の電源を再投入します。

BOOTP による IP アドレスの設定

BOOTP を使った IP アドレスの設定方法を説明します。 BOOTP サーバに C5100KD の IP アドレスと Ethernet アドレスを登録・起動し、C5100KD の電源を再投入することで IP アドレスを設定することができます。

(注意)

- ・ BOOTP による IP アドレス設定には、BOOTP サーバが動作しているワークステーションがネット ワーク内に必要です。
- ・UNIX の BOOTP サーバを使った IP アドレスの設定例 (HP-UX 10.x の場合)
- 1. /etc/bootptab に次の設定を追加します。

(例) IP アドレスが「192.168.30.161」ホスト名が「C5100KD」の場合

C5100KD:¥

ht=ether:¥ #Target hardware type is ETHERNET ha=00809200110f:¥ #Target hardware address ip=192.168.30.161:¥ #Target IPaddress gw=192.168.30.254:¥ #Default gateway address (If required) sm=255.255.255.0:#Target subnet mask(If required)

2. /etc/inetd.conf に次の設定を追加します。

bootps dgram udp wait root/etc/bootpd bootpd

3. inetd を再起動します。

kill -1 1

4. C5100KD とプリンタの電源を再投入します。

付録 付録

RARP による IP アドレスの設定

RARP を使った IP アドレスの設定方法を説明します。

UNIX の/etc/ethers に C5100KD の IP アドレスと Ethernet アドレスを追加し、RARPD を起動し C5100KD の電源を再投入することで IP アドレスを設定することができます。

(注意)

- ・ RARP による IP アドレス設定には、RARP デーモンが動作しているワークステーションがネットワーク内に必要です。
- ・UNIX の RARP サーバを使った IP アドレスの設定例 (SunOS4.1x の場合)
- 1. /etc/ethers に IP アドレスと Ethernet アドレスの組み合わせを追加します。

00:80:92:00:11:0f 192.168.30.161 #C5100KD

2. RARPD を起動します。

rarpd -a

3. C5100KD とプリンタの電源を再投入します。

付-18

TELNET について

IP アドレスの設定終了後、TELNET を利用して、TCP/IP、SNMP 等の C5100KD の各環境変数の設定を行うことができます。C5100KD の TELNET は対話型メニュー形式になっており設定・変更等を簡単に行うことができます。以下に TELNET 内で表示される各メニュー画面の例を示します。

(注意)

・ 各設定項目を変更するには、root ユーザでログインする必要があります。 (初期状態では、root でログインし、パスワードは何も入力しないでください。)

TELNET でログインした場合の表示例

Network Adapter C5100KD Ver 3.0.0 TELNETserver. Copyright(C)2002-2005 Ricoh Printing Systems, Ltd.

login: root

'root' user needs password to login.

password:

User 'root' logged in. No. Item Value (level.1)

1 : Configure General2 : Configure TCP/IP3 : Configure SNMP

96 : Display Status

97 : Reset Settings to Defaults

98 : Restart Print Server

99 : Exit

Please select(1 - 99)?

Configure General を実行したときの表示例[1]

No. Item Value (level.2)

1 : Change rootPassword : "" 2 : LANInterface : AUTO 99 : Back to prior menu Please select(1 - 99)?

Configure TCP/IP を実行したときの表示例[2]

No. Item Value (level.2)

.....

1 : TCP/IP Protocol : ENABLE 2 : DHCP/BOOTP: DISABLE

3 : RARP: DISABLE

4: IPAddress: 192.168.20.28 5: Subnet Mask: 0.0.0.0 6: Default Gateway: 0.0.0.0 99: Back to prior menu Please select(1 - 99)?

付録 付録 付-19

Configure SNMP を実行したときの表示例 [3]

```
No. Item Value (level.2)
1 : Authentic Community : "*****"
2 : Trap Community : "public"
3 : Trap Address(IP) : 0.0.0.0
4 : SysContact : ""
5: SysName : ""
6 : SysLocation : ""
7 : EnableAuthenTrap : 2
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
  Display Status を実行したときの表示例 [96]
Display Status
1: prn1
2 : system
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
  prn1 を実行したときの表示例 [96-1]
prn1:Ready
  system を実行したときの表示例 [96-2]
C5100KD Version 3.0.0
TCP/IPstatus
IPaddress: 192.168.20.28
Subnet Mask: 255.255.255.0
Gateway addr: 0.0.0.0.
  Reset Settings to Defaults を実行したときの表示例 [97]
Reset Settings to Defaults
1 : YES
2: NO
Please select(1 - 2)?
  Restart Print Server を実行したときの表示例 [98]
Restart Print Server
1 : YES
2: NO
Please select(1 - 2)?
  Exit を実行したときの表示例 [99]
Exit
1 : Save and Restart
2 : Save and Exit
3 : Exit without Saving
```

99 : Back to prior menu

付-20 付録

C5100KD の検査と確認

自己診断/設定内容を印刷する

(注意)

自己診断印刷を行う場合、必ずプリンタの電源を切ってから必要な設定を行ってください。

C5100KD は自己診断印字を行うことができます。自己診断印刷は、C5100KD のハードウェアやネットワークのテストを行い、故障原因を確認することができます。また、C5100KD の設定内容を確認することもできます。

自己診断印刷の手順については、「第1章 C5100KD について」をご覧ください。

自己診断印字例

Network Adapter C5100KD Version 3.0.0

Copyright (C) 2002-2005 Ricoh Printing Systems, Ltd.

*** Diagnostic report ***

ROM Check: Ok stat: xxxx FFFF 0000 0000 RAM Check: Ok stat: 0000 0000 0000 0000

NIC Check: Ok addr: 00:80:92:12:34:56 100BASE-TX EEPROM Check: Ok stat: xxxx xxxx 0000 0000

DIPSW1: OFF(ON: Test use only)

DIPSW2 : OFF(ON: Initialize configuration)

DIPSW3: ON (ON: Diagnostic/Configuration print)

DIPSW4: OFF(ON: Reserved)

C5100KD は、フォントを搭載したプリンタの立ち上げ時に、ユーティリティ等で設定した内容を印字することができます。設定の内容確認や変更時の確認にご利用ください。

設定内容印字例

Network Adapter C5100KD Version 3.0.0

Copyright (C) 2002-2005 Ricoh Printing Systems, Ltd.

<< Configure General >> Change rootPassword :"" Use HP JetAdmin :Yes LANInterface :AUTO << Configure TCP/IP>> TCP/IPProtocol :ENABLE

DHCP/BOOTP:DISABLE

RARP:DISABLE

IPAddress :192.168.100.200 Subnet Mask :255.255.255.0 Default Gateway :192.168.100.254

<< Configure SNMP >> Authentic Community :"******" Trap Community :"public" Trap Address(IP) :0.0.0.0

SysContact:""
SysName:""
SysLocation:""
EnableAuthenTrap:2

付録 付録

C5100KD の設定項目

C5100KD の設定項目について説明します。

General 関連

名称			工場出荷時の設定	説明
CD-ROM SetUP	TELNET	Web ページ	上场山内时000000000000000000000000000000000000	1九4月
	Change root Password	root パスワード変 更	なし (パスワード なし)	C5100KD の管理者 パスワウン で スワウン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で
	Use HP JetAdmin	HP JetAdmin を使 用する	YES	HEWLETT PACKARD 社のユ ー テ ィ リ テ ィ JetAdmin,WebJetA dmin の使用/未使 用を設定します。
	LANInterface	LAN インターフェ イス	AUTO	物のすでい源 C5100KD 時接に いいででは、 いででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででのののがででは、 ででのでは、 ででのでは、 ででのできる。 ででのでは、 ででのでは、 ででのでは、 でのでのでいる。 ででいるでは、 でのでいるでは、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。

付-22 付録

TCP/IP 関連

TCP/IP 関連 名称				=
CD-ROM SetUP	五か TELNET	Web ページ	工場出荷時の設定	説明
TCP/IP を使用する	TCP/IP Protocol	TCP/IP プロトコル	ENABLE	TCP/IP プロトコルの動作を禁止 / 許可します。この設定は LPR,FTP,TELNET, SNMP,HTTP, 設定ユーティリティ(TCP/IP 用)の動作に影響します。
IP アドレスを自動的に取得する	DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTP	ENABLE	DHCP/BOOTP P 作す。 DHCP/BOOTP T 作す。 DHCP/BOOTP DHCP/BOOTP DHCP/BOOTP DHCP/BOOTP DHCP/BOOTP DHCP/BOOTP T OF T US T OF T US
	RARP	RARP	ENABLE	RARP プロトコル の動作を禁止 / 許 可します。RARP は 起動時に RARP サ ーバより IP アドレ スの取得を行うプ ロトコルです。 C5100KDのIPアド レスを RARP によ

付録 付-23

				って設定するため には、サブネットワ ーク内に適切に設 定された RARP サ ーバが稼動してい なければなりませ ん。
IPアドレス	IPAddress	IPアドレス	0.0.0.0	C5100KDのIPアド レスを設定します。 設定値は、10 進数 「xxx.xxx.xxx.xxx」 の形式で与えます。
サブネットマスク	Subnet Mask	サブネットマスク	0.0.0.0	C5100KD のサブネ ットマス り定値 数 10 「xxx.xxx.xxx が形式でも、設定 数 の.0.0.0 の項 IP サザカ にで で で で で で で で で で で で で で で で で で で
デフォルトゲー トウェイ	Default Gateway	デフォルトゲート ウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイの IP アドレスを値は、10 進 「XXX.XXX.XXX.XXX.XXX 」の形一トラスをす。が一トウェーがである。 がいまます。 ボール といっと でいっと でいっと でいっと でいっと でいっと でいっと でいっと

付-24 付録

SNMP 関連

SNMP 関連			T	
	名称			説明
CD-ROM	TELNET	Web ページ	- 工場出荷時の設定 -	ロルドガ
	Authentic Community	認証コミュニティ 名	"public"	SNMP の認証コミュニティ名を設コニティ名は SNMP Set Request を受け付けるときに考いれます。備考:パスワード表示されます。
	Trap Community	Trap コミュニティ名		SNMP のトラップ コミュニティを設 定します。このコミュニティ名は C5100KD がトラップを発行すると に使用されます。
	Trap Address (IP)	Trap 通知先アド レス	0.0.0.0	SNMP トラップの 送信先 IP アドレます。 10 進 4 桁 で 「 xxx.xxx xxx xxx 設 設 で
	SysContact	SysContact	""	MIB-II オブジェクトの SysContactを設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。
	SysName	SysName	***************************************	MIB-II オブジェク トの SysName を設 定します。通常は C5100KD のホスト 名またはドメイン 名を設定します。

付録 付-25

SysLocation	SysLocation	""	MIB-II オブジェク トの SysLocaiton を 設定します。通常は C5100KD のある場 所を設定します。
EnableAuthen Trap	EnableAuthen Trap	2	MIB-II オブジェク ト の EnableAuthenTrap を許可/禁中で設定 します。許可に設定 すると、テトリンスを シュニーを シュニーを シュニーを が「Trap が「Trap ・カリンスに ・カリンと ・カリンスに ・カリンと ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ ・カ

2008.11 REV. 4

付-26 付銀